

(様式-1)

## 許 諾 書

令和 年 月 日

帝京科学大学附属図書館長 殿

著作者

氏名 \_\_\_\_\_ 印

連絡先

Tel :

E-mail :

下記の著作論文について、裏面の「帝京科学大学学術リポジトリへの提供論文利用許諾要件」にしたがって、電子的公開を許諾します。

対象となる著作論文：

## 帝京科学大学学術リポジトリへの提供論文利用許諾要件

### (目 的)

1. 自身著作の論文（学位論文、学術雑誌に発表済みの論文等）で、出版社あるいは共著者との権利関係において支障のない最終原稿データを帝京科学大学学術リポジトリに登録し、インターネット上で公開することによって、教育・学習活動を支援し、学術研究の振興に貢献することを目的とする。

### (ダウンロード、出力)

2. 帝京科学大学学術リポジトリで公開した論文を、閲覧者が全文ダウンロードあるいは出力することを認める。

### (電子的公開)

3. 図書館は、電子化された論文を学術リポジトリに複製し、インターネット上で公開する。
4. 電子化した論文は、インターネット上の標準的なPC環境でアクセスできる状態にしておく。
5. 電子化した論文は、書誌的情報等により検索可能とする。

### (電子化した論文の利用)

6. 図書館は、電子化した論文の利用に際し、下記の事項を遵守する
  - 1) 著作物及びその表題の記述を変更しない、ただし4.で規定したPCの技術的環境で適切に表記できない場合は、省略、代替表記に置き換えることがある。
  - 2) 著作者名及び著作権の表示を行う。
  - 3) 公開にあたり閲覧者に対して、著作権遵守を促す文言を明記する。
7. 電子化した論文の公開対象は、論文全文とする。
8. 電子化した論文の利用（ダウンロード・出力）は無償とする。
9. 図書館は、閲覧者が電子化した論文を利用した結果について、その責任を負わない。

### (著作物の利用許諾等)

10. 表面記載の許諾者は、許諾者以外に著作権者が存在する場合、あらかじめ他の著作者から利用許諾を得ておく。
11. 許諾者は、当該論文の利用に際して出版社等第三者との争いが生じることのないよう、関係者との調整を行っておく。

### (許諾要件の変更)

12. 許諾者は、許諾要件の変更を希望する場合、その理由を付し、要件の変更を申請することができる。

### (公開の解除)

13. 許諾者は、公開の解除を希望する場合はその理由を付し公開の解除を申請することができる。
14. 図書館は、公開に不適切な事実が認められた場合は、公開の解除をすることができる。

### (その他)

15. この許諾書に記載されていない事項については、許諾者と図書館が別途協議する。